猫

環境課には、猫の多頭飼育や地域猫（野良猫）によるふん尿の被害や鳴き声などによる苦情、飼い始めた猫の頭数が増え、困っているという相談が寄せられます。

■問い合わせ先　環境課　☎53−1063

多頭飼育崩壊を防ぐために

猫の繁殖能力は非常に強く、年に２～３回の妊娠、出産を繰り返すことが可能です。屋内外で自由に飼育すると、メス猫は発情に合わせて高確率で妊娠してしまいますので、猫を保護、または飼育する際は、不妊去勢手術を最優先で行ってください。

猫を屋外へ出すと、「猫が庭に入ってふん尿をした」「くさい」「ゴミをあさる」「車に傷をつけられた」など苦情の元となり、近所の方の迷惑になります。トラブルを避けるため、室内での飼育をお願いします。

猫の習性を理解し、最後まで責任をもって飼うようにしてください。

地域猫（野良猫）について

「かわいそう」という気持ちだけで、頭数制限を行わないまま猫へエサをやり続けると、

◆エサや縄張りを争い喧嘩が起きてケガをしたり、感染症や交通事故の確率が高くなる
◆エサの放置でエサ自体がゴミとなり不衛生
◆集まった猫同士で繁殖を繰り返すことで頭数が増える
◆猫によるふん尿や鳴き声、車に傷がつくなどの苦情につながる

などの結果、無責任なエサやりは「かわいそう」な猫を増やすことになります。

エサをあげる人は、ふん尿の清掃や不妊去勢手術等まで責任を持つようにしてください。

猫が庭に入らないようにする方法

効果があると言われている対策を、いくつか紹介します。

【米のとぎ汁を散布する】
とぎ初めの濃い汁を使用する。
（猫はとぎ汁の匂いを嫌がるため）

【ハーブ類を植える】
猫の嫌がる匂いのするハーブ類を植えるか、鉢植えを置く。
ランタナ、ユーカリ、ゼラニウム、ヘンルーダ、ローズマリー、レモングラス、柑橘系、ペパーミント、玉ねぎ、ニンニク、チャイブ、マリーゴールド、カニナハイブリッド　など

【ネットや柵をする】
猫が飛び超えられない高さ（２～３㍍）が必要。

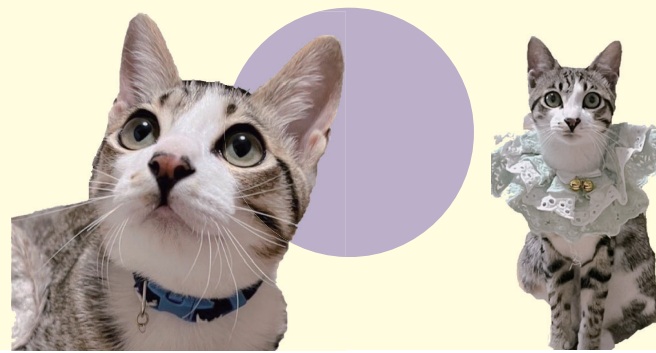
【水を撒く】
水を撒いて地面を十分湿らせる。
（猫は水を嫌がるため）

犬や猫のマイクロチップについて

令和４年６月１日から、マイクロチップの登録が義務付けられました。新しく動物を飼育される方は、環境省のマイクロチップ登録サイトで登録をお願いします。

名札やマイクロチップの装着で、迷子になったときや災害時に飼い主がわかるようにしましょう。

詳しくは環境省のホームページをご覧ください。

HP https://reg.mc.env.go.jp

灯ろうが湖面を美しく流れ、花火が夜空を彩った後、祭りの熱気はさらに加速する。会場中央のやぐらを幾重にも囲み、夢中になって踊る老若男女。時には雨に濡れながらも、音楽は途切れることなく、汗がはじけ、笑顔もはじけた。

三大祭りのフィナーレを飾るにふさわしく、大盛況となった。

8月14日　奥物部湖湖水祭